



校旗のもとに

学校教育目標
仲良く
本気で
最後までがんばる子

「非認知能力＝三つの心」を培う夏休みに

校長 藤井文則

6月末から行われた懇談会には、多くの保護者の皆様に参加していただき、誠にありがとうございました。また、PTA助っ人団には、プールの安全補助をお願いしたところ、びっくりするくらいたくさんの方から協力の申し出があり、学校が保護者や地域に支えられていることを改めて実感いたしました。今年は昨年度の短縮夏休みとは違い、35日間の長い休みとなります。懇談会でお話した「非認知能力」を培う夏休みになるといいですね。

懇談会校長講話要旨 非認知能力は新しい学習指導要領の中でも重要視されている能力です。テストや知能検査のように数値として表される能力を認知能力と言います。それに対して、数字では表せない能力を総称して非認知能力と呼んでいます。非認知能力についてはまだまだ研究の日も浅く、様々なとらえ方をされていますが、非認知能力が学力の基盤となる事、人が幸せに生きていく上で基盤となる事、このことについては共有された考え方ようです。具体的には、忍耐力、自尊心、自己肯定感、自立心、自制心などの「自分に関する力」と、社会性と呼ばれる、協調性、共感する力、思いやり、社交性、道徳性などの「人と関わる力」、この力を自主性をもって計画的に粘り強く高めていく能力となります。実例を挙げると、どんなにテストの点数を上げようとして塾に通わせても、先ほどあげた非認知能力の一つである忍耐力が備わっていなければ、学校の授業か塾の授業かどちらかをサボることになってしまいます。人の2倍勉強しているように見えて、実は頭の中は半分も勉強をしていない…というわけです。また、非認知能力の協調性や道徳性などの人との関わりを大切にできなければ、学習に関する興味関心も維持できずゲームやSNSなど自分の内側に閉じこもってしまう事にもなってしまいます。

もうすぐ夏休みですが、高学年を中心に可能な限りタブレットを使った宿題を準備しております。ドリル学習等の認知能力のトレーニングと平行して、非認知能力を高めることも、長期休みの重要な目標です。非認知能力を高めることを目標に各学年の発達段階にあったチャレンジカードが宿題として提案されます。ご家庭にも、ポジティブに、ご協力をお願いできればと思います。

勝瀬小では、三つの心「チャレンジする心・がまんする心・豊かな心」を合い言葉に非認知能力を培うために様々な事に取り組んでいます。毎日の当番活動や委員会活動、運動会をはじめとする行事などを通して子供たちは大きく成長しました。夏休みに、ご家庭で「非認知能力＝三つの心」を培うために、最も重要なポイントとなるのが家のお手伝いをする事だと思います。これは、小中一貫の取組として勝瀬中学校でも大切にしているポイントの一つです。今までやったことのないお手伝いにチャレンジしよう！ちょっと大変だけどがまんして毎日続けよう！そして何より、お手伝いをする事でいつも仕事をしてきている家族への感謝の気持ちと思いやりの豊かな心が育てよう…それが、人から信頼され、自分が社会の一員であるという自覚につながるのです。

そして子供たちには、7月のお話朝会で、夏休みに向けて「好奇心」について話をしました。

お話朝会要旨 カナブンは、カブトムシやクワガタと同じくらい名前の知られた身近な虫ですが、つい最近まで、幼虫がどこで生まれて、どこで育って成虫になるのかよくわかっていませんでした。ある日、虫の写真を撮る事が仕事のカメラマンが、くずという草の下にきつとたくさん虫がいるのではないかと、草をめくってみると、なんとカナブンの幼虫を見つけました。試しに、他の場所でくずの葉っぱをめくってみると、やはりそこにはたくさんの幼虫がいたのです。カナブンの幼虫は日本のどこにでも生えているような草の下にいたのに、長い間、虫を研究する人たちにも見つかっていなかったのです。きつとみんなの周りにはまだまだ誰も知らないことがたくさん、あるんだと思います。それを見つけるためには、いろいろなことに興味を持ったり、不思議だなど思ったりする心が何よりも大切です。その心の事を好奇心とよぶんですよ。夏休みは家の人と一緒にテレビを見て話したり、図鑑を見たり、運動をしたり、料理を作ったり、たくさんの好奇心を育てるとともに、家族の絆を深めてください。



培う…植物の根に土をかけて育てることが元の意味。大切に思い、心を込めて育てること。

8月の行事予定		
25	水	始業式 短縮4時間 一斉下校（4校時 12：10頃下校開始）
26	木	短縮3時間（12：05完全下校）
27	金	短縮4時間（13：40完全下校） 給食開始
28	土	
29	日	
30	月	短縮4時間（13：40完全下校）
31	火	お話朝会 かつせタイム



※行事は変更する場合があります。

大規模改修工事について

本年度は、北校舎・北昇降口・給食配膳室・保健室・正門などの工事をします。すでに工事は始まっていますが、夏休みから本格的に作業します。作業中は工事区域には入れません。また、夏休みの工事中は正門が使用できませんので、その場合は東門を使用してください。職員駐車場入り口からも入れますが、工事期間中は職員駐車場にも工事車両が入りますので、十分注意をお願いします。2学期始めの昇降口は、全て南昇降口になります。職員玄関は工事対象ではありませんが、北昇降口と昇降口前は工事対象となります。学校に用がある場合は、十分注意して職員玄関にお越してください。なお、サマーリフレッシュウィーク（8月11日～8月16日）は、学校職員は在校していませんので、何かありましたら、市教育委員会に連絡してください。



保護者の方にはお願いです。

児童の危険防止や安全を守る観点から、下校の変更（学童から自宅へなど）や早退、そのほか担任に知らせたいことについては、必ず、連絡帳でお知らせください。欠席や遅刻に関しては、新型コロナウイルス感染症の拡大が収まるまでは、通学班長さんを通さずに電話で行ってください。朝の電話の件数が多いと対応ができませんので、欠席や遅刻以外の連絡は、必ず連絡帳を使ってください。兄弟姉妹がいる場合は連絡帳を渡してもかまいません。また、下校時刻についても、児童を犯罪から守るために、電話ではお答えできません。学校・学年・学級便りをご覧ください。連絡帳で担任にお聞きください。

楽しい夏休みに

明日から夏休みが始まります。安全に気をつけ、有意義に過ごしてほしいです。以下の約束を家庭でも確認をしてください。

- ①新型コロナウイルス感染症予防のため、不要不急の外出は控えるようにしてください。保健所の指導によると、マスクを着用していると濃厚接触者として認定されない場合が多いです。
- ②各地から豪雨の情報が入っています。大雨が降ったときは、川や池、海などに近づかないようにしてください。
- ③本校学区内には狭い道や信号のない交差点がたくさんあります。近くに行く場合でも、交通事故に十分気をつけ、なるべく安全な道を通るようにしてください。

3・4年生の算数を中心に見ていた、担任外の

太田彩加先生が8月13日より産休に入ります。健康に気をつけてお過ごしください。

開校50周年式典開催に係る年間行事計画変更のお知らせ

昨年度コロナ感染防止のために開催延期となった勝瀬小学校50周年式典を11月20日(土)に開催いたします。それに伴い、11月20日(土)を登校日とし、11月22日(月)開校記念日を振替休業とします。年間行事計画とは変更となりますがご理解ご協力お願いいたします。